

～ぴあわーく 児童発達支援～

事業者向け

児童発達支援自己評価集計表結果

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6		・水曜日の利用人数が多くなった為、10月より曜日を分けたことで、スペースを確保しました。
	②	職員の配置数は適切であるか	5	1	・合同なかよし学習や行事の時は職員の不足を感じます。 ・現在は、児童発達支援担当職員のみならず放課後等デイサービス担当職員も応援しています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	6		・建物自体の老朽化はあるが、スロープや手すりを設置しています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4	2	・冬季間の寒さや建物の老朽化が気になりますが、心地よく過ごせる環境作りには努めています。 ・毎朝の消毒や室温等の管理はある程度整えているが、清掃は日常的に活動後に行えるように改善していきます。
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	1	・計画、実行、評価、改善のサイクルの動きで、全員で業務改善を進めていきます。
	⑥	保護者向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている。	6		・可能な内容については、改善を心掛けています。
	⑦	事業者向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業所の会報やホームページ等で公表している	6		・法人ホームページにて公開しております。

	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	4	・現在行っていない為、法人で検討していきたいと思います。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6		・研修計画に沿って研修を実施しています。(計画は事業所が立案するべきではないかと思われます。)
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6		・児童発達支援管理責任者を中心に計画を作成し、全職員に周知しています。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6		
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6		
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6		
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6		・職員で話し合いを行い、活動プログラムを計画し、協力して準備を行っています。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6		・外部から講師を招きリトミックや音楽療育などの時間を取り入れています。静・動の活動をバランスよく組み合わせています。
	⑯	子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	6		・集団療育と個別支援と適宜に組み合わせています。来年度は個別支援の回数を増やしていきたいと検討しています。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6		

	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6		・振り返りを行い、情報共有と共に統一した支援を行えるようにしています。
	⑲	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6		・職員間で確認をして支援記録を作成しています。職員間で支援内容の話し合いも行っています。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6		・児童発達支援管理責任者が保護者と定期的に対面で面談したり、時には電話での聞き取りを行っております。
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6		・相談支援事業所との連携は出来ていると思います。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	6		・医療機関、併用施設、市子育て支援課と連携しながら支援しています。
	㉓	(医療ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	1	5	・対象となる子どもがおりません。 ・医療的ケアが必要な子どもの利用はありませんが、地域の保健、医療、教育等の関係機関と連携し支援しています。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		6	
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6		・併用施設(幼稚園・保育園)見学に出向いたり、事業所見学をしていただきながら、情報共有しております。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6		・保護者の要望に沿って、見学や体験を実施しております。

	⑳	他の児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6		<ul style="list-style-type: none"> ・医療療育センターの巡回相談を通して、助言をいただいております。 ・研修については、コロナウイルス感染症の影響を受けて控えています。
	㉑	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		6	<ul style="list-style-type: none"> ・特別設定しておりません。
	㉒	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	2	4	<ul style="list-style-type: none"> ・行政主導の為、自立支援協議会子ども部会等はありません。 ・能代市に子ども部会がありませんが、類似の会議に管理者が参加しております。
	㉓	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6		
	㉔	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	3	3	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は研修に参加できませんでしたので、来年度は参加したいと思います。
保護者への説明責任等	㉕	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6		<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援管理責任者を中心に、利用契約時に重要事項の説明を行っています。変更等があった場合は、その都度説明しています。
	㉖	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	6		
	㉗	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1	
	㉘	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者会「ハグの会」があり、行事等において後方支援を行っております。 ・保護者学習会や定期的に母子分離の活動を取り入れながら保護者同士交流を深めることができるように配慮しています。

	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6		・相談等については、面談または電話にて対応しております。
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6		・事業所全体の会報は年2回、卒園会報は年1回発行しております。 ・日々の活動の様子の写真を活動室に掲載しております。
	③⑧	個人情報に十分に注意しているか	6		・契約時に個人情報の取り扱いについて説明し、承諾を頂いています。
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6		
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	3	・今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、イベントや行事が中止となりました。
非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	3	3	・マニュアルの整備はしておりますが、保護者への周知及び発生を想定した訓練が今後の課題です。
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6		消防計画に基づき、避難訓練は実施しておりますが、非常災害の発生に備え、様々な訓練をしていく必要があると感じています。
	④⑬	事前に服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	6		・アセスメントで、服薬状況やてんかん発作の有無等を確認しています。
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか	2	4	・アレルギーについて事前に調査し確認しています。 ・食事提供していないため、実施していません。
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	2	・ヒヤリハット事例があった際には報告書を作成し共有していますが、事例集は今後、作成していきます。

④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	・委員会を設置し、内部研修を行っています。また、毎月セルフチェックシートで振り返りを行っています。
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6	